

障がいのある方の後期高齢者医療保険加入は 申請が必要です

一定の障がいのある65歳から74歳までの方のうち、申請により北海道後期高齢者医療広域連合の認定を受けた方は、後期高齢者医療保険に加入することができます。

加入する際は現在加入している健康保険を脱退する必要があります。

《制度の内容》・保険証の自己負担割合は1割です。ただし、現役並み所得の方は3割負担になることがあります。
・被保険者一人ひとりに保険料がかかります。

【加入対象となる一定の障がいとは】

- (1) 障害基礎年金1、2級を受給している方 ※国民年金以外の障害年金受給者については個別に問い合わせしてください。
- (2) 身体障害者手帳1～3級をお持ちの方
- (3) 身体障害者手帳4級をお持ちの方で、次のいずれかに該当される方
○音声障害 ○言語障害 ○下肢障害4級1号(両下肢の全ての指を欠く) ○下肢障害4級3号(一下肢を下腿の二分の一以上で欠く) ○下肢障害4級4号(一下肢の機能の著しい障害)
- (4) 精神障害者保健福祉手帳1、2級をお持ちの方
- (5) 療育手帳A(重度)をお持ちの方

加入を検討する方は、後期高齢者医療における負担割合や保険料など制度の説明をしますので、気軽に相談してください。

町健康カレンダーなど記載の個別健診実施医療機関受付方法の一部変更

藤田内科クリニックが当面の間、土曜日の受診は中止になり**事前予約が必要**になりました。同クリニックで個別健診(後期高齢者健康診査)を、受診される方は直接医療機関に電話予約をしてください。

※詳しくは「くらし百科」の「後期高齢者健康診査(個別健診)」の記事をご覧ください。

問い合わせ先：町民課 後期高齢・医療給付グループ(3番窓口) ☎82-2325

乳がん・子宮頸がん検診の案内

無料送迎バスが
利用できます

対象者：令和3年4月1日～令和4年3月31日の誕生日で下記に該当する方

乳がん検診：2,000円

対象者：40歳以上の偶数年齢を迎える方

検査方法：マンモグラフィ検査(視触診は実施しません)

子宮頸がん検診：1,200円

対象者：20歳以上の偶数年齢を迎える方

検査方法：子宮頸部細胞診

※75歳以上、生活保護世帯の方は無料となります。

※令和3年4月1日時点で40歳の方は乳がん検診、20歳の方は子宮頸がん検診が無料です。

※詳細は令和3年度健康カレンダーまたは町ホームページをご覧ください。

会場	日程	時間	締め切り
札幌がん検診センター	10月27日(木)	役場前11時頃出発(無料送迎バス)	9月30日(木)

【オプション検査】希望する方は申込時に伝えてください。

乳がん検診と同時検査可能	子宮頸がん検診と同時検査可能
○乳エコー検査：4,710円 ※定員に限りがあります。	○子宮頸部エコー検査：1,050円 ○HPV検査：4,720円(推奨年齢：25～60歳)

申し込み・問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

いきいき 地域包括

認知症の人や家族を温かく見守る支援者 認知症サポーターになりませんか

■認知症サポーターってなに？

何か特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を温かい目で見守る支援者です。養成講座を受講すれば、誰でも認知症サポーターになることができます。

町は平成26年から毎年町内の学校や町内会、企業の方を対象に認知症サポーター養成講座を開催しており、延べ2,124名の方が受講しています。養成講座の開催は、新型コロナウイルスの感染状況に応じての実施としております。また令和3年4月からは、受講者には認知症サポーターカードを渡しています。

■養成講座の内容

講座時間は90分です。認知症の症状や認知症の人への接し方などについて学びます。

■65歳以上の4人に1人は認知症または認知症予備軍

国の推計では、全国の65歳以上の4人に1人は認知症または認知症になるかもしれない予備軍だとされています。また予備軍のうち年間で10～15%は認知症に移行するとされています。



問い合わせ先：高齢者介護課(地域包括支援センター) ☎82-5560